



射水市立東明小学校 学校だより

東明っ子

第21号

令和4年3月10日

## 卒業を祝う週間がスタート！

3月、いよいよ6年生とお別れの時がやってきました。6年生は、縦割り清掃や集団登校、運動会、様々な活動や行事において下級生にやさしく声をかけ、お手本となり、東明小学校を明るく元気な学校にしてくれました。例年ならば、「卒業おめでとう集会」を開催し、各学年のプレゼントやクイズ、思い出の出し物などを披露して感謝の気持ちを伝えるのですが、コロナ感染防止のため、リモートで工夫を凝らして行うこととなりました。5年生が中心となって6年生に感謝の気持ちを伝える「6年生を祝う週間」が始まりました。内容は、以下のとおりです。

3月8日（火） 1年生からのメダルプレゼント

8日（火）・9日（水） 思い出クイズ（お昼の放送）

10日（木） 6年生の好きな曲の発表

11日（金） 6年生の思い出のスライドショー

※期間中に、全学年がお祝いメッセージカードを6年生に送ります。



各学年の活動は、1年生がメダル作り、2年生がメッセージカードの台紙作り、3年生が花束作り、4年生が予定表作りを行いました。5年生は、6年生を祝う週間の企画をしたり、各学年と6年生とのビデオメッセージリモート交流を進めたりしています。

4日（金）には、5年生全員で児童玄関前や職員室前、6年教室の廊下の掲示板に卒業を祝う「卒業おめでとう飾り」を掲示しました（写真）。どれも子供たちや先生方の手作りの掲示物で、にぎやかなだけでなく、見ていると心が温かくなってきます。

翌日、学校に登校してきた6年生が掲示物を目にして、さぞ嬉しかったことでしょう。

学校で一番大きな行事である「卒業」に向けて、6年生に思い出が残るよう全校挙げて取り組んでいます。6年生は卒業に際して、在校生に感謝の手紙を書くようです。

保護者の皆様、お楽しみにしてください。



## オンライン トレジャー(特技)集会！！

3月7日(月) 5限にトレジャー集会をオンラインで開催しました。今回は学年毎に子供たちが特技を披露した動画を、教室でオンライン視聴しました。

1年生は、コマ回しやあやとり、側方倒立転回、チアダンスなど、とてもかわいい発表でした。2年生は、サッカーのリフティングやテニスの球打ち、ブリッジ、折り紙、かけ算九九など親近感のある技でした。3年生は、バク転やピアノ演奏、バドミントンの発表など、ダイナミックでした。4年生は、大正琴や台上前転、フラフープ、スマッシュなど、個性的な発表ばかりでした。5年生は、長縄8の字跳びやキャッチボール、ピアノや大正琴、エレクトーン演奏ものまね、イラストとバラエティーに富んでいました。6年生は、ピアノや演奏やサッカーの集団リフティング、キャッチボール、バスケットボールのロングシュートなど、たいへんレベルの高い特技でした。



得意なことがあるのはとてもすばらしいことです。自信をもって堂々と発表する子供の姿に胸が熱くなりました。東明の子は素直な反面、自分を表現することが不得意な面があるので、とても新鮮な驚きでした。このような自分に表現する機会をたくさん設けて、のびのび生き生きとした東明っ子を育てていきたいと思います。

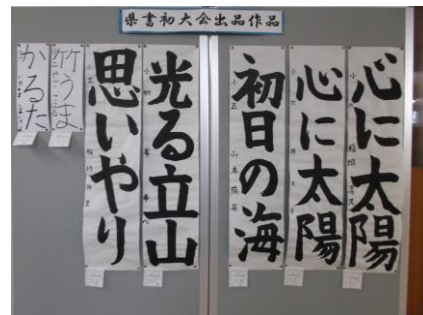


## おめでとう頑張った県書初大会



校内書初大会の審査で選ばれた7名の子供が、県の書初大会に参加しました。大会は本来ならば、県下の小学生が富山市立体育館に一堂に会して、実際に書初を行うのですが、コロナの影響で今年も学校で練習して書き上げた作品を集め、県に提出し品評する形式でした。

学校代表の子供たちは、東明サルーンで熱心に練習を重ね、見事な作品を仕上げました。家でも家族の応援を受けて、たくさん練習したことで、しょう。推薦や特選に輝いた作品を、児童玄関の廊下に掲示すると、たくさんの友達が立ち止まって、鑑賞していました。本当によく頑張りました。



(校長 阿尾昌樹)